

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	咽喉頭頸部食道全摘術後の再建における遊離前外側大腿皮弁 (ALT) と遊離空腸 (FJ) の治療成績および機能的転帰に関する研究 (B25-134)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 助教 靱山 香保
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	頭頸部癌に対する咽喉頭頸部食道全摘術では、咽頭から頸部食道に広範な組織欠損が生じるため、同部位の再建術を同時に行う必要があります。再建術には、前外側大腿皮弁 (ALT) もしくは遊離空腸 (FJ) を用いて行います。それぞれにメリット・デメリットがありますが、どちらがより適しているかについて、まだ十分な報告はありません。よって、本研究はこれらを比較検討することにより患者さんごとに適切な再建材料を選択できるようにするための知見を得ることを目的としています。
調査データ 該当期間	2019年4月1日から研究機関の長の許可日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2019年4月1日から2025年11月30日までの期間に、北里大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科において咽喉頭頸部食道全摘術が行われ、欠損部分を遊離前外側大腿皮弁 (ALT) または遊離空腸 (FJ) で再建された患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2019年4月1日から研究機関の長の許可日までの電子カルテに記載のある診療記録、手術に関する記録、血液検査や画像検査を利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、北里大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科医局研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象と致しませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

	<p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 助教 担当者：榎山 香保(モミヤマ カホ) 電 話：042-778-8111</p>
備 考	